



見て比べて地球を知る

パトロール報告書

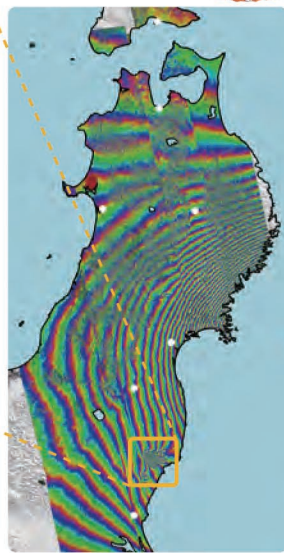
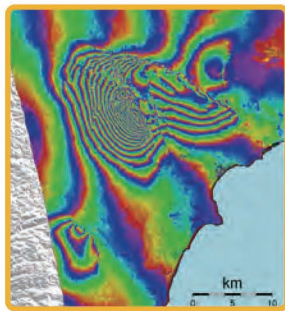
極秘



報告書
その1

東日本大震災

地震によって地面が動いたことが衛星のデータからわかるんだ。時間をあけて観測したレーダーの画像を重ね合わせることで、この地面の動きやゆがみが「しまよう」になって見えるんだ。これで地震によって地面がどれくらい動いたのかが分かるよ！



2011年3月
福島県浜通りのまわりで
3.5m以上も地面が動いた
ことがわかる。

©JAXA,METI

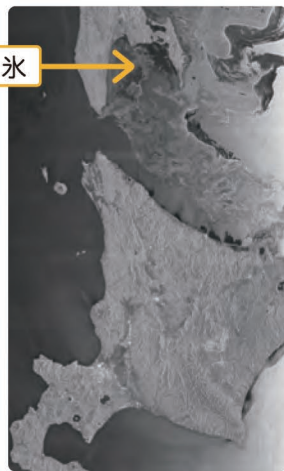
報告書
その2

北海道 流氷

毎年春先になると、北海道のオホーツク海には流氷がやってきます。海が氷におおわれてしまうと、船が通れなくなってしまうけれど、宇宙からのレーダー画像を使えば、どこが流氷でおおわれているのかが知ることができるんだよ。



©海上保安庁

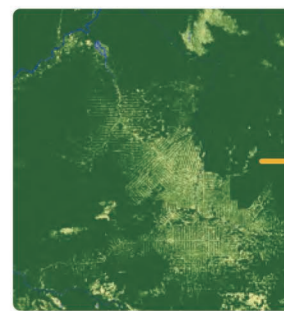


©JAXA,METI

報告書
その3

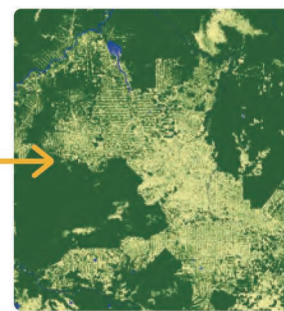
アマゾンの森林伐採

右は1996年、左は2009年にさつえいされたアマゾンの熱帯雨林。黄色くなっているのが木が切られてはだかになってしまったところなんだ。こうした場所の多くは木を切るのが禁止されている場所なんだよ。



1996年

©JAXA,METI



2009年

©JAXA,METI

緑色：森林 黄色：森林でないところ

見比べてみると、13年間で森林が少なくなりましたことが分かるよね。

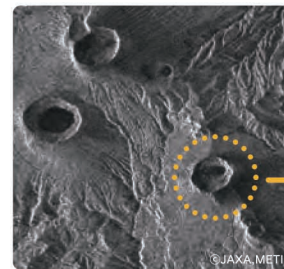


地球では、毎年、日本の国土面積の半分の森林がなくなっているんだよ。

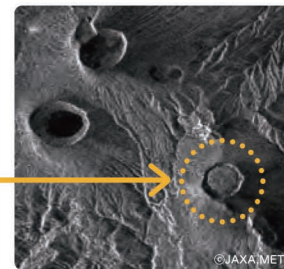
報告書
その4

九州 火山

2011年に噴火した九州の霧島山。左が噴火前、右が噴火後のようす。噴火した後は火口がようぐんでおおわれている。ふつうのカメラはけむりにかくれてしまうけれど、レーダーならだいじょうぶだ！

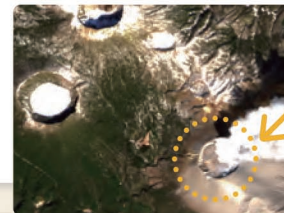


©JAXA,METI



©JAXA,METI

「だいち2号」で見た火口内の溶岩（ようがん）ドーム。2日間で10mから約500mの大きさになったのがわかる。



普通のカメラで見た火口。けむりで見えてないよね。